

四小だより

館林市立第四小学校通信
令和7年度 7月号



四小HP

しっばいしても
だいじょうぶ
他のやり方をためしてみよう
ちょうせんするすがた
かっこいい

～しっばいしても だいじょうぶ～

6月30日の朝会では、絵本の読み聞かせをしました。「はつめいだいすき」という絵本です。発明が大好きな女の子イジーは、羽をケガして飛べなくなってしまったカラスのために、新しい羽をつくることを考えました。何度も失敗し、投げ出しそうになりながらも、おじいちゃんに励まされ、カラスに期待されて、挑戦を繰り返してついに成功し、カラスは飛べるようになります！



読み聞かせの後、子どもたちには「失敗しても大丈夫」という話をしました。自分で考えてやってみる、失敗したら何がいけなかったのかを考えて、そこを直してやってみたり、違うやり方を試してみたりすればいいのです。それを難しい言葉で「試行錯誤する」といいます。みなさんには、あきらめずに、ねばりづよく「試行錯誤」してほしいと思います。

成功したときには大きな喜びを感じることが出来ますし、もし、成功までたどりつかなかったとしても、たくさんのかんごを学んで、成長しているのです。

あきらめずに、挑戦するつよ心、すがた、とてもかっこいいです。だから、もし、だれかが間違えたり、失敗したりしても、絶対に笑ったり、ばかにしたりしてはいけません。挑戦しているかっこいい人を応援しましょう。挑戦できる、つよくてかっこいい人になりましょう。

「失敗してもいいんだよ、大丈夫」と伝え、子どもたちの挑戦を後押しします。試行錯誤を見守ったり、励ましたり、時には助言したりしながら学びを支える ということ を心がけています。発達段階に応じて、安全を確保しつつ、子どもたちのエージェンシーを大事にして成長を支えていきたいと思っています。

夏休みも、子どもたちが様々なことにチャレンジをする機会があると思いますので、ご家庭でも、ぜひ、子どもたちの試行錯誤を応援してあげてください。

～6月・7月の行事や教育活動の様子～



3・4・5・6年情報モラル講習会 6/26(木)

スクールサポーターを講師としてお招きし実施しました。インターネットやスマートフォンは便利であると同時に、様々な危険にさらされる可能性があることを、映像や講師の話から学びました。児童の感想を紹介します。

★個人情報や顔がうつっている写真はだれかに送らない。

★ゲームやアプリをダウンロードするときは大人に聞かないとだめだと学んだ。



七夕集会 7/3(木)

児童運営委員会の児童が七夕についてのオリジナルの劇を演じました。委員の児童は、自宅から衣装をもってきたり、動きを練習したりと、楽しい集会になるよう工夫していました。

劇の途中には「クイズマン」も登場し、七夕についてのクイズを出題しました。子どもたちは、劇やクイズを通して、楽しく伝統行事に親しんでいました。

最後は、子どもたちや教員が七夕の願い事を発表しました。



